## 弥富市地域資源バンクウェブサイト有料広告掲載基準

(趣旨)

- 第1条 この基準は、弥富市有料広告要綱(以下「要綱」という。)第3条第2項の 規定に基づき、同条第1項各号に掲げる内容に係る基準を定めるものとする。 (広告の内容に係る基準)
- 第2条 要綱第3条第1項各号(第5号、第6号、第10号、第12号及び第14号から 第16号までを除く。)に掲げる内容に係る基準は、次のとおりとする。
  - (1) 要綱第3条第1項第1号に掲げる内容 法令、条例、規則、通達等に違反するもの又はこれらに照らして不適切な内容を含むもの
  - (2) 要綱第3条第1項第2号に掲げる内容
    - ア 暴力、賭博、麻薬、覚せい剤その他の薬物の乱用、売春等の行為を肯定し、 又は美化したもの
    - イ 醜悪、残虐又は猟奇的なものであって、不快感を与えるもの又はそのおそ れがあるもの
    - ウ 著しく性的感情を刺激するもの
    - エ 風紀を乱し、又は犯罪を誘発するおそれがあるもの
  - (3) 要綱第3条第1項第3号に掲げる内容
    - ア 人種、性別、心身の障害等に関する差別的な内容を含むもの
    - イ 第三者を誹謗し、若しくは中傷するもの又はそのおそれがあるもの
    - ウ 第三者の名誉を毀損し、プライバシーを侵害し、信用を害し、若しくは業 務を妨害するもの又はそのおそれがあるもの
    - エ 第三者の氏名、名称、写真、談話、著作物、商標等を無断で使用している もの
  - (4) 要綱第3条第1項第4号に掲げる内容
    - ア 政治団体又は政治活動(選挙運動を含む。)に係るもの
    - イ 宗教団体に係るもの
  - (5) 要綱第3条第1項第7号に掲げる内容
    - ア 統計、文献、専門用語等を出典を明示しないで引用することにより、当該 広告に係る商品若しくは役務(以下「商品等」という。)が実際のものよりも 優良であり、若しくは有利であるかのように表現しているもの又はそのよう

に誤認させるおそれがあるもの

- イ 取引に関する条件等について、明示すべき事項を明示しないことにより、 実際のものよりも優良であり、若しくは有利であるかのように表現している もの又はそのように誤認させるおそれがあるもの
- ウ 誇大な表現を含むもの
- エ 不当な保証、資格、賞等を使用して広告の内容に係るものに権威を与えよ うとしているもの
- オ 投資信託等に係るものであって、元本等が保証されているように表現して いるもの若しくはそのように誤認させるもの又はそのおそれがあるもの
- カ 他人名義によるもの
- (6) 要綱第3条第1項第8号に掲げる内容 広告主の氏名又は名称、所在地、連絡先等当該広告に係る責任の所在を明確にするための事項が明示されていない もの
- (7) 要綱第3条第1項第9号に掲げる内容
  - ア 広告であることが不明確であるもの
  - イ 代理店の募集、会員の募集、副業、内職等に係るものであって、その目的、 内容等が不明確であるもの
  - ウ 通信販売に係るものであって、連絡先及び当該広告に係る商品等の名称、 内容、価格、数量、送料、引渡方法、支払方法、返品条件等が不明確である もの
  - エ 通信教育、講習会若しくは学習塾に係るもの又は学校教育法(昭和22年法 律第26号)に規定する学校に類似する名称を用いたものであって、その実態、 内容等が不明確であるもの
  - オ 外国に本校又は本部のある学校の日本校であって、学校教育法に規定する 学校でないにもかかわらず、その旨の表示がされているものに係るもの
- (8) 要綱第3条第1項第11号に掲げる内容 自己の供給する商品等について、これと競争関係にある商品等を比較の対象となる商品等として明示し、若しくは暗示し、当該商品等の内容若しくは取引に係る条件に関して客観的に測定し、若しくは評価することによって比較をするもの(二重価格を表示するもの及び第三者が推奨し、又は保証する旨の記述があるものを含む。)又はこれに類似するもの

- (9) 要綱第3条第1項第13号に掲げる内容
  - ア 市が、広告主を支持し、若しくは当該広告に係る商品等を推奨し、若しく は保証しているかのように誤認させる又はそのおそれがあるもの
  - イ 詐欺的なもの又はいわゆる不良商法とみなされるもの
  - ウ 郵便私書箱、転送サービス等に関するもの
  - エ 著しく投機心又は射幸心をそそるもの
  - オ 債権の取立て、示談の交渉等に関するもの
  - カ 非科学的なもの又は迷信に類するものであって、市民を惑わせ、又は不安 にさせるおそれがあるもの
  - キ 占いに関するもの
  - ク 通貨及び郵便切手を複写して使用しているもの
  - ケ 国際関係を悪化させるおそれがあるもの
  - コ 謝罪、釈明等に関するもの
  - サ 養子縁組に関するもの
  - シ 人の行方の捜査に関するもの
  - ス 探偵業等に関するもの
  - セ 銃砲刀剣類その他の危険物に関するもの
  - ソ 連鎖販売取引 (特定商取引に関する法律 (昭和51年法律第57号) 第33条第 1項に規定する連鎖販売取引をいう。)、業務提供誘引販売取引 (同法第51条 第1項に規定する業務提供誘引販売取引をいう。)又はこれらに類似する取引 に関するもの
  - タ 前払式割賦販売(割賦販売法(昭和36年法律第159号)第11条に規定する前 払式割賦販売をいう。)等に関するもの(経済産業大臣の許可を受けた者に係 るものを除く。)
  - チ 暴力団若しくは暴力団の構成員を賞揚し、若しくは鼓舞し、又は暴力団を 排除する活動に異論を唱えるもの
  - ツ インターネット異性紹介事業(インターネット異性紹介事業を利用して児 童を誘引する行為の規制等に関する法律(平成15年法律第83号)第2条第2 号に規定するインターネット異性紹介事業をいう。)又はこれに類似する事業 に関するもの
  - テ 世論が大きく分かれている事項に関するもの

附則

この基準は、令和7年4月1日から施行する。